

大西明先生追悼文集の企画にあたって

前 京都大学基礎物理学研究所教授 大西明先生は、令和 5 年 5 月 16 日、ご病気のため五十八歳という若さでご急逝されました。

大西先生がご逝去されて少し経ったところに追悼文集を出さないのかというお声が世話人のもとにちらほらと届くようになりました。皆様の大西先生へのメッセージは是非共有できる形で残すべきだという思いから、追悼文集を作ろうということ自体は割とすぐに決まりました。ただ、どのような形で追悼文集の原稿を収集・編纂・発行すれば若くして旅立った大西先生らしさに繋がるのかという点で少し議論が必要でした。

世話人の中で何度か議論して、出来るだけ皆さんの声を集めやすく、遺しやすい形は何かと考えた結果、皆様からの追悼文は Google form で収集し、文集へのアクセスの良さや保存性を考慮して、素粒子論研究の記事として掲載するという形になりました。

大西先生の命日からもうすぐ 1 年が経ちますが、基研に大西先生がいないという現実に未だ慣れません。学会や研究会に参加すると大西先生が「はい！」と手を挙げてコメントする姿が見れないことに対して、違和感を抱いてしまいます。日ごろ大変エネルギッシュに活躍されていた大西先生の突然の死去は、残された者にとって本当に信じられない心地です。残されたご家族の悲しみは想像できないほど深いものだと思います。ですが、大西先生はきっと残された私たちがいつまでも立ち止まっていることを良しとしないでしょう。

本追悼文集には、大西先生と生前所縁のあった皆様の大西先生との大切な思い出や追悼の想いがつまっています。短い期間でしたが、沢山の追悼の言葉やお写真が寄せられました。これによって、ご遺族の方には、研究・教育の場における故大西先生の姿をより深く知っていただくことができます。また、大西先生が繋いだ異なる分野間の人の繋がりを記録に残すことで、新たな繋がりが芽吹くかも知れません。

この追悼文集は、幅広く活躍されていた大西先生への私たちの感謝の印として作り上げました。この文集が大西先生の急な旅立ちに悲嘆にくれている我々やご家族が前を向くための一助となることを願います。

ご協力くださった皆様、応援してくださった皆様に心から感謝申し上げます。

令和 6 年 5 月 吉日

北澤 正清、石塚 知香子、一瀬 昌嗣

